

令和7年4月22日

福津市議会

議長 高山 賢二 様

総務文教委員会

委員長 石田 まなみ

総務文教委員会審査報告書

令和7年第4回福津市議会臨時会において、本委員会に付託を受けておりました事件についての審査結果を、会議規則第110条の規定により次のとおり報告いたします。

記

1. 審査経過

付託年月日 令和7年4月22日

審査年月日 令和7年4月22日

2. 出席者

委員 石田委員長、中村恵輔副委員長、岩下委員、佐伯委員、尾島委員、
中村清隆委員

執行部 谷口総務部長、花田経営企画部長、宮原教育部長、竜口総務課長、
志賀新設小学校準備室長、鈴木新設小学校準備係長、
有吉新設小学校準備係長、角新設小学校準備係主任

◎議案第28号 工事請負契約を締結することについて

審査内容

(1) 主な質疑及び答弁

(質疑)今後、契約金額が上振れする可能性はあるか。

(答弁)安易に増額すべきではないと考えているが、労務単価や建築資材価格等の上昇により、今回の契約金額で合意できない場合には変更契約を締結する可能性がある。

(質疑)避難経路の安全性の確保は。

(答弁)今後取り組んでいくべき課題であると考えている。

(質疑)工事の騒音対策や周辺道路の安全対策は。

(答弁)仮囲いや騒音計の設置、交通誘導員の配置を行う。また、施工業者と週1回の工程会議を行うことで、関係者からの様々な要望等に対応していく。

(質疑) 施工業者の工事实績は。

(答弁) 学校給食共同調理施設及び津屋崎小学校給食室複合棟増築工事、福間中学校給食棟増築他工事、福津市健康福祉総合センター外壁・防水改修工事等の実績がある。

(質疑) 現在の進捗状況から鑑みて、今回の契約で令和9年4月の開校に間に合うのか。

(答弁) 非常にタイトなスケジュールではあるが、第1工区及び第2工区の施工業者と協力しながら、必ず令和9年4月の開校を迎えるという決意で、業務を進めていく。

(2) 主な意見

(反対) 学校施設における子どもの安全性という点で、非常に課題のある設計ではないかと懸念する。校舎内から安全に避難する避難経路について、十分な説明がなされたとは言えない。近隣住民からの不安の声、専門家による安全性の評価と住民と合意形成を図り進めるという内容の請願に対して、地域とともにある学校づくりという点において、これまでの対応は不十分と考える。住民から求められていることに十分な対応をせずに、建設だけを進める姿勢には賛成できないため、反対。

(賛成) 契約自体に瑕疵がなく、令和9年4月開校に向けた推進の観点から、賛成。

(3) 審査結果

本委員会では、賛成多数により原案のとおり可決すべきものと決定した。